



# 駒林小 学校便り

平成30年度

10月号

9月28日発行

## 中秋の名月

校長 片山博文

9月21日(金)の給食のメニューは月見汁という行事食でした。それは、三連休3日目の9月24日(月)が中秋の名月だったからです。昨年、一昨年は見ることができたのですが、今年は天気予報が雨模様だったため、半ばあきらめていました。ところがなんと当日はどんよりとした曇り空に時折晴れ間が現れ、わずかな時間ではありましたが中秋の名月を見ることができました。

22日(土)からの3日間、ベランダから写真撮影をしてみました。右がその時の写真です。「ウサギが餅をついている。」「カニがいる。」などと月面に浮かんで見える模様に思いを巡らせながら月見を楽しんだご家庭もあったのではないのでしょうか。虫の音もよく聞こえていました。いよいよ秋本番です。

学校では9月に入ってから校外学習が目白押しです。すでに4年生は高尾宿泊体験学習、6年生は日光修学旅行、1年生は都筑中央公園に出かけてきました。9月30日(日)からは5年生が西湖宿泊体験学習に、10月に入り2日(火)には3年生が味の素工場へ、3日(水)には1年生が綱島公園へ、4日(木)には2年生が多摩川台公園に出かけます。校外学習では教科としての学習だけでなく、その場その場のマナーや集団行動も学びます。そして仲間との絆も深めてきます。実りの秋…、子どもたちにとっても実りの多い学習にしていきたいと思えます。

さて、9月22日(土)には、PTA係活動として事業研修委員会の皆様のリードで、テニスボールの穴空け作業をしていただきました。駒林小学校では全校児童の机椅子の足にテニスボールをつけています。それは子どもたちが机や椅子を動かす時に出る雑音を減らし、教室の学習環境を整えるためのものです。このテニスボールのおかげで、学校全体の学習環境は格段に向上しているのです。私も担任の頃やりたかったことなのですが、条件が整わずに断念した経験があります。本校ではそれをPTAのご協力を得て、全校規模で行っていることに大変驚き、感心しました。今後も是非続けていただきたい貴重な活動だと思っております。当日は約30名もの方にお集まりいただいたおかげで10時からたった30分程度の作業で、予定していた約550個のボールすべてに穴空けをすることができました。ご多用の中時間を割いていただき、本当にありがとうございました。

10月5日(金)には前期が終了します。4月から6ヶ月間の子どもたちの学習の成果をあゆみにまとめてそれぞれのご家庭にお渡しします。お子様と前期の様子をふり返り、どんな実りがあったのかを話し合う材料にいただければ幸いです。3日間の休みを挟んで10月9日(火)からは後期のスタートです。気分を新たに後期の生活に臨んで欲しいと思えます。



<22日(土)>



<23日(日)>



<24日(月)>